

地域の一員中学生が地域への発信役に挑戦！新しいスタイルの煌南祭

10月8日（土）、煌南祭を開催しました。3年ぶりとなる今年の煌南祭は従来とは異なる初の試みを取り入れました。まず、発表では「地域のために自分たち中学生にできることを考えやってみる」を柱に、各学年が総合的な学習の時間（総学）に取り組んだ学習成果を複数の会場に分散して発表しました。そして、コロナ禍での音楽表現として、今年初めて音楽の授業で取り組んだボディパーカッションを披露しました。

「頭と体すべてを使って発表する、新しい煌南祭を楽しんでください」宮田怜生徒会長のことばで令和4年度煌南祭は開会しました。

総学の発表のトップバッターは1年生。校舎内の6教室に分かれ、新見市の人口減少や少子高齢化の現状と改善への行政施策などを模造紙にまとめ紹介しました。2年生は防災について、これまで新見市危機管理室や新見市消防署の方々から学んだことを「豪雨災害の状況」「防災バッグ」「役に立つ防災グッズ」「災害時への備え」「ロープワーク」「救急法」「避難所設営」「防災クイズ」8つのテーマに分かれて発表しました。自作の動画を使った説明やワークショップのような体験型の発表など、参観者が興味をもって学習できるような工夫を凝らしていました。そして、3年生は「『地域の魅力発信』クラス対抗プレゼンマッチ」と題し、「新見のグッズ」「新見のお店」「地域の観光地」のテーマでそれぞれのプレゼンを競い合いました。市民に人気の「にーみん」をデザインしたポンチョや帽子、各観光地にあるご当地モケケ風にアレンジされた「にーみんモケケ」など、斬新なグッズが提案されました。にーみんモケケは試作品もあり、その完成度が賞賛されました。新見のお店の紹介コメントも従来の評価ではなく、生徒の若い感性で語られ新鮮でした。地域の観光地紹介では、その魅力だけではなく、魅力をもっと多くの人たちに味わってもらえるような企画や環境の整備などの提案がなされました。全プレゼン終了後、グーグルフォームを利用して、参観者からの投票と集計を行いました。結果は各テーマ接戦の末、B組の全勝となりましたが、AB両組とも、観ている人を飽きさせないプレゼンで会場に新見の魅力を広げ、さすが3年生！と感心させられました。プレゼンに登場した提案の中にはすぐにでも新見市や関係される方々に紹介したい内容も多くあり、ぜひその機会を設けたいと考えています。

続いて行ったボディパーカッションは、各学年と全校の4曲を披露しました。1年生が「名探偵コナンのテーマ曲」2年生が「情熱大陸」3年生が「銀河鉄道999」といずれもテンポの良い曲を、ピアノと木琴、鉄琴の伴奏に合わせて手拍子やタップなど体をパーカッションとして生み出す音で演奏しました。気持ちをそろえて響かせる音とともに体全体の動きが表現として客席に届くボディパーカッション。各学年の初めての披露に大きな拍手が送られました。フィナーレを飾る全校演奏「エル・クンバンチェロ」は、生き生きとした表情の生徒たちが、リズムに合わせて床を震わせ、全員で会場に新鮮なエネルギーを満たしていくかのような印象を受けました。（右上段に続きます）



1年生「新見市の人口減少課題」



2年生「豪雨時の災害バッグ」



2年生 新聞紙スリッパ完成！

閉会式では、小川滉太学級委員長が「合唱ができないことを残念に思ったが、素晴らしいボディパーカッションが披露できてよかった。総学の発表もどの学年も詳しく調べたり、工夫をしたりして発表できた。初めてのことが多かった新しい煌南祭を最後までご覧いただきありがとうございました」とあいさつし、新しい煌南祭を振り返りました。課題もありますが、煌南祭がより意義を深め充実したものになるよう、今回刻んだ一歩を基に来年度に備えたいと思います。保護者の皆様、ご参観、ご協力本当にありがとうございました。



3年生「地域の魅力発信プレゼンマッチ！」



1年生ボディパーカッション



2年生ボディパーカッション



全校 ボディパーカッション



3年生ボディパーカッション

保護者の方々のご感想・ご意見

【1年生の発表へ】

- 近い将来、新見市の人口が1万人を切るかもしれないとあったが、改めて深刻な問題だと思いました。子どもたちが意見を出し合い、話し合ったのがわかりました。
- 少子高齢化はとても難しい問題ですが、調べる内容を絞ることで内容がぼやけず分かりやすかったです。発表の姿勢もきちんとしていて聞きやすかったです。
- 数字やグラフを使いながら資料の作成ができていてわかりやすかったです。課題に対して自分たちにできることを考えられていたのでぜひ実践してもらいたいと思います。
- もう少し元気よく発表できたらよかったと思います。
- もう少し改善点も自分たちで考えて発表できていたらいいと思いました。

【2年生の発表へ】

- 命のバトンや防災メモなど知らなかったことを教えてもらえて良かったです。さすが2年生だなと感じました。
- 担架を実際につけて、乗って見せてくれて丈夫にできているのがよくわかりました。また、保護者の質問にもわかりやすく答えていて、よく勉強しているなと思いました。
- 実際にロープの結び方を体験したりや新聞紙でスリッパを作ったりとワークショップがあり楽しめました。
- 備えの大切さを改めて感じました。○AEDの使い方をしっかり勉強しているなと思いました。
- 緊張していたのか、少し早口だったのももう少しゆっくり話しができたらいいと思いました。

【3年生の発表へ】

- 最上級生らしくわかりやすく、自分たちで問題に対しての改善点も考えていて、さすが3年生だなと思いました。とても良かったです。プレゼンマッチの形式もいい考えだと思いました。
- おもしろい着眼点でした。大人になって、新見を良くしてほしいです。
- それぞれの班が新見市のことについてよく調べていて、自分たちに何ができるかいろいろなアイデアを出していておもしろい対決になったおと思います。にーみんのモケケを実際につけてみたのが良かったです。
- 新見市についてどの班もわかりやすくまとめてあり楽しむことができました。グッズもアイデアが良く商品化されると新見市のPRにもなりぜひ検討してもらえると嬉しいです。
- 楽しくプレゼン聞かせていただきました。保護者の席は後ろのほうだったので、字が小さく見づらい部分があったのが少し残念でした。○覇気がない！もっと楽しめ～

保護者の皆様アンケートへのご協力ありがとうございました。

～自分自身と向き合おう～ 校内弁論大会

10月5日(水)、文化委員会主催の校内弁論大会を行い、学級弁論大会を経て選出された代表生徒11人が、全校生徒を前に弁論を披露しました。いずれの弁論も自分の日常体験に基づいて論じられ、多くの生徒に共感を呼ぶものでした。緊張しながらも、前を向いて一言一言丁寧に語りかける弁士の姿に、しっかりと目を向け言葉に耳を傾けた会場の生徒から、温かい拍手が送られました。

自分や社会と向き合い、考え気づいた大事なことを発言者としての責任をもって、聞く人に伝え呼びかける弁論は、弁士・聞き手の両者に大変意義あるものだと思えました。

なお、今大会は新見市中学校弁論大会の選考会も兼ねており、最優秀賞1名と優秀賞1名に選考された2人が、学校代表として10月21日に開催された当大会に出場しました。

【選考結果】(敬称略)

○最優秀賞

○優秀賞

〔校内弁論大会出場者・論題〕

「みんな違ってみんないい」
「自分で自分を守る」
「苦難を乗り越えて強くなる」
「楽しい日に変える」
「自分を知る」
「小さな命」
「勇気とクワガタ」
「目標をもつ」
「嫌なことの行方」
「今の自分たちにできること」
「誰かのために、自分のために」



乳幼児ふれあい体験

10月12日(水)、3年生は家庭科の授業で乳幼児ふれあい体験学習を行いました。新見市の保健師さんと学区の愛育委員の方々の指導により、乳幼児の成長や育児について講義や体験を通して学ぶ学習です。コロナ禍になり、乳幼児やお母さんと実際に触れあう活動はできなくなりましたが、リアルな赤ちゃん人形を使ったおむつ交換や授乳体験、また、おもりが入った妊婦体験用スーツの着用などで、命を授かり、産み育てるものの重みや喜びを味わいました。赤ちゃん人形に名前を付けてかわいがる生徒、じっと抱っこして「放したくないです」とつぶやく生徒など、わずかなかわりの中でも、大事に大切に世話をすることで愛おしさが芽生えたようです。学習後の感想では「いつか自分もこうして子どもを育てる時が来るのかと、想像した」「自分もこうして親にかわいがられ世話をしてもらったのかと思うと、あらためて、親へのありがたさを感じる」などと語られました。自分が受けた愛情を再確認をしたり、愛情を与える大人になることを思い描いたりする貴重な機会となったことが伺えます。保健師の皆さん、愛育委員の皆さん本当にありがとうございました。



健闘！新人チーム初の公式戦 備北地区秋季大会

10月1日(土)2日(日)、備北地区秋季大会が行われました。1,2年生の新チームになり、初めての公式戦ということもあり、強い意気込みをもって声を掛け合う姿や緊張した面持ちで集中して試合に臨む姿など、どの競技でも生徒達の輝く姿が見られました。練習の成果を出し切った準優勝のバレーボール部、3位入賞の男子卓球部、女子ソフトテニス部チーム。惜しくも勝利とはならなかったけれど最後まで諦めずに戦い抜いたチーム、選手。それぞれが次に向けての決意や目標をもつことができたと思います。

★県大会出場(敬称略)

バレーボール部 卓球部個人戦
サッカー部(高梁中、新見第一中と合同)

〔新見南中学校ホームページより〕



県大会

11月6日(日)

11月7日(月)

健闘を祈ります！

「クマ先生と読む論語」著者 森 熊男先生(岡大名誉教授)講演「『論語』の楽しみ方」より

10月7日、思誠小学校150周年を記念して「クマ先生と読む論語」の著者である森熊男先生による「『論語』の楽しみ方」と題した講演が行われました。講演の中で先生は『論語』の中核的思想について語られました。……大変におおざっぱで恐縮ですが、紹介させていただきます。

1500年以上前に日本に伝わったとされる『論語』。時代によっては、権力による一方的な支配体制を強化するため奉獻道徳的な解釈で政治的に利用されました。しかし、孔子が目指したのはそれとは逆の社会、「人々が住みよい社会」をつくること。その実現のために、人を思いやり愛する「仁・恕・忠恕」の主張をし、政治手法に「徳と礼」を、経済政策に「均の思想」(格差減少)、根底に「信・誠」を保持して裏切らない姿勢の大切さを孔子は説き続けたのでした。…森先生は今の世界情勢に照らし、語気を強めて語られました。



11月の主な行事予定

下校バスの時刻は主な行事がある場合のみ掲載しています。



日付	行事内容	下校バス	日付	行事内容	下校バス
2日(水)	後期専門委員会	16:00	15日(火)	1年生職場見学 2年生消防出前授業	16:00 17:00
3日(木)	文化の日		17日(木)	学校運営協議会	16:00 17:00
4日(金)	3年生総復習プリント	16:00 17:00			
6日(日)	県秋季大会		18日(金)	岡山県中学校駅伝大会	16:00
7日(月)	県秋季大会	13:00	19日(土)	新見市中学校駅伝大会	
9日(水)	1・2年生総復習プリント	16:00	23日(水)	勤労感謝の日 期末テスト週間~12/2	16:00 17:00
10日(木)	小中音楽会 学校集金日	16:00 17:00	30日(水)	期末考査 職員会議	13:00
11日(金)	参観日 教育講演会	16:00			